

第2回 S通信18号編集会議 結果の概要

- 1 開催日時 2月25日(火)13:30～16:30
- 2 開催場所 能登川コミュニティセンター学習室5
- 3 出席者 (敬称略)

居原田、田井中、廣田、藤森、川口、前田の6名、欠席：木田

4 議題と結果の概要

(1) 18号編集委員の体制の確認

- ・総編集者は廣田茂委員とする。
- ・学科毎に園芸：川口、北近江：藤森、健康：前田が担当する。

(2) アンケート調査について

- ・米原校体験のアンケートを実施する。
- ・居原田室長から「サポートの会拡大会議委員」あてに発信する。
- ・2月26日にメール発信し、アンケート回答を3月6日までとする。
- ・アンケートの回答は、居原田室長より学科担当に転送する。
- ・アンケートの回答はサポート通信原稿作成のための参考（多様な視点、抜粋活用）として活用する。
- ・アンケート結果のフィードバックは、編集委員のまとめたものをHPで公開する。

(3) 編集内容の確認

- ・18号通信については従来の4頁から三つ折り6頁とする。（調整会議で了解済み）
- ・18号は、草津校サポートの会作成の「シニアの学び舎」など参考にして、これまでのレイ大内部者向けの体裁ではなく、レイ大米原校学生募集の趣旨を強く打ち出したものとする。そのためには、タイトル等のデザインなども変更可能とする。
- ・6頁のうち、3頁はアンケート回答を参考にした紙面構成とし、各学科1頁とする。
- ・アンケートの回答を参考に写真や吹き出しなど含めて学科ごとに1頁程度の原稿にまとめる。
- ・文字11ポイントとし、この段階では編集スタイルはあまり制限を設けず自由とする。
- ・当該原稿については、入学勧誘の趣旨から“語りかける”調子が望ましい。

(4) スケジュール

- | | | |
|---|-----------------|--|
| A | 2月26日(水) | アンケート調査開始（メールにてアンケート協力依頼発信） |
| | 3月6日(金) | アンケート回答締切日 |
| | 3月17日(火) | 13:30～16:30 編集会議（廣田、藤森、木田、前田、川口）
於：能登川コミュニティセンター和室3（2階） |
| | 3月25日(水) | 6頁の紙面案を作成することを目標とする。 |
| | 4月7日(火) | 校正終了予定 |
| | <u>4月13日(月)</u> | <u>印刷業者依頼（期限厳守）</u> |

B 取材日程

No.	日 時	学 科	場 所	担 当 者
1	2月18日(火) 10時	41期北近江、紙芝居作成の授業	米原公民館2AB	川口、前田
2	3月4日(水) 12時30分	42期健康、野外ウォーキングの授業	レイ大米原校 屋外	前田、廣田、川口、 居原田
3	3月10日(火) 10時	41期北近江、紙芝居の試演 ④当初は、41期園芸取材予定であったが座学のため変更	レイ大米原校	藤森、廣田、前田 ④写真目的
4	3月11日(水) 12時半	41期健康、実習	レイ大米原校 練習室 ④上靴必要	前田、廣田、川口、 居原田
5	講師や活躍する先輩等取材の候補	園芸剪定 北村講師 北近江 中井均講師 北近江 柏原館長 土川さん e t c	県立大教授 二科展4回入選者	提案者がインタビュー可能か問い合わせ、結果や日程を3月4日の取材時に報告する。

(参考) 次の意見が出ていました。

- ・講師や活躍する先輩などの記事やコメントなどがあると良い。できれば学科に関連して。
- ・取材結果は、取材後1週間以内に写真・記事初稿にして編集委員に配布するのが良い。
- ・魅力的な紙面にするには、良い写真が必要であるが、園芸学科は既に実習が終えているので過去の実習写真など活用する必要がある。情報委員に呼びかけて、有する写真を活用する方法も良いのではないか。
- ・HPも改定されることから、取材原稿や写真をサポートの会通信に紙面の都合で掲載できない時には、HPや掲示板などで活用する方法がある。積極的に取材し原稿化して、サポートの会の活性化を図るのも良いのではないか。

以上 文責 川口